

報道機関各位<お知らせ>

阪急阪神ホールディングス株式会社  
株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス

**阪急阪神の無料 Wi-Fi サービス専用アプリ「HH cross Wi-Fi Auto Connect」が  
5月8日から「OpenRoaming」に対応します**  
～阪急・阪神の駅や沿線の商業施設などに加えて、国内外の300万以上のエリアでWi-Fiがご利用可能に～



阪急阪神ホールディングス株式会社（本社：大阪市北区、代表取締役社長 グループCEO：嶋田泰夫）は、株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス（本社：東京都中央区、代表取締役社長：向吉 智樹、以下「Wi2」）と連携し、阪急電鉄・阪神電気鉄道の駅や沿線の商業施設などで提供している無料Wi-Fiサービス「HH cross Wi-Fi」の専用アプリ「HH cross Wi-Fi Auto Connect」の「OpenRoaming<sup>※</sup>」対応を5月8日に開始します。

「OpenRoaming」は、国際的な無線 LAN ローミング基盤であり、事前に設定を行うことで、「OpenRoaming」に対応するWi-Fiに自動的に接続します。この度、Wi2が提供する「OpenRoaming」に対応したWi-Fi認証基盤と「HH cross Wi-Fi」の利用に必要な阪急阪神グループの共通ID「HH cross ID」を連携させることにより、「OpenRoaming」対応を実現しました。

今回の連携により、「HH cross ID」をご利用のお客様は、「HH cross Wi-Fi」の従来のご利用エリアに加え、国内外で300万カ所以上の「OpenRoaming」に対応したWi-Fiエリアでもシームレスかつ安全にサービスをご利用いただくことが可能となります。

（※）通信事業者など公衆無線 LAN サービス関連事業者の業界団体である Wireless Broadband Alliance (WBA) とその参加企業が共同開発した国際的な無線 LAN ローミング基盤です。国内外の「OpenRoaming」対応エリアにおいて、シームレスな接続が可能となることに加え、無線区間が暗号化され、正規のアクセスポイントに自動接続する仕組みであるため、なりすましや盗聴などのセキュリティ上の心配なく、安心してフリーWi-Fiをご利用いただけます。Wi2は、WBAの参加企業であり、日本においてローミング基盤を運用している Cityroam と連携して「OpenRoaming」に対応したサービスの提供を行っています。

概要は以下のとおりです。

**【「HH cross Wi-Fi Auto Connect」の「OpenRoaming」対応について】**

1. サービス開始日 : 2025年5月8日（木）
2. 利用拡大エリア : 国内外300万以上の「OpenRoaming」対応エリア  
URL : <https://wballiance.com/openroamingmaps/>

3. ご利用方法 : ①すでに専用アプリ「HH cross Wi-Fi Auto Connect」をご利用中のお客様  
アプリ TOP 画面の「エリアオプション」より「OpenRoaming」を設定していただくことで、自動接続します。

②専用アプリ「HH cross Wi-Fi Auto Connect」をご利用でないお客様  
アプリをインストールいただき、「HH cross W-Fi」の初期設定の完了後、アプリ TOP 画面の「エリアオプション」より「OpenRoaming」を設定していただくことで、自動接続します。

詳細は以下「HH cross Wi-Fi」のホームページをご確認ください。

URL : <https://www.hhcross.hankyu-hanshin.jp/wifi/>

※「Wi-Fi」は、Wi-Fi Alliance の登録商標です。

※ その他、記載されている団体名、基盤システム名、ロゴは、各団体の登録商標または商標です。

※記載内容は、2025年5月8日時点のものです。サービス内容・仕様などの情報は予告なく変更されることがありますので、あらかじめご了承ください。

以上

【資料配付先】青灯クラブ、近畿電鉄記者クラブ

＜報道機関からの問い合わせ先＞

阪急阪神ホールディングス株式会社	広報室	広報部	TEL 06-6373-5092
株式会社ワイヤ・アンド・ワイヤレス	広報担当		TEL 03-6758-2111